

◆人権教育 障害者

メディア: DVD: D、V: ビデオ 対象: 幼稚園児: 幼、小学生: 小、中学生: 中、高校生: 高、青年: 青、教員: 教、PTA: P

大分類	小分類	番号	作 品 名	メディア	時間 (分)	対象	内 容
人権教育	障害者	636	ぼくの青空 (アニメ)	V	26	小中 青P 一般	進行性筋ジストロフィー症と闘う義人の発病から、進行する病の中で心の支えとなった音楽やその仲間との出会い、そして別れまでの半生を描く感動アニメ。どんなに辛くとも、生きることをあきらめない、義人の叫びが、生命の尊さ、大切さを訴える。
人権教育	障害者	693	がんばれまあちゃん	V	48	小中 一般	生まれつき耳が聞こえないが、とても元気なまあちゃん。施設に行くことになり、家から遠くて通えないので寮に入るようになった。施設では専門の先生もいるし、ボランティアの人もいて、口を大きくあけて声を出す訓練をしたり、手話や字も教えてくれる。でも、まあちゃんがいなくなると、みんな寂しい。
人権教育	障害者	1079	無関心ではいけない！ 障害者の人権 障害者差別解消法を理解する	D 字幕	24	小中高 教P 一般	視覚・聴覚障害者、車いすの方の日常を通して、障害を理由にした直接差別、障害を理由にしない間接差別、合理的配慮を怠った場合の差別について考えます。誰もが不自由しない社会環境作りを訴えています。
人権教育	障害者	1099	風の匂い	D 字幕 副音声	34	中高 青教 P一般	スーパーマーケットで働く青年、歩と正人が主人公。歩は知的障害がありますが、子どもの頃は共に遊び、共に学ぶ「大切な友だち」でした。しかし、大人になった二人を隔てる健常者と障害者という壁。二人の成長と職場での人間模様を通して、社会的な課題でもある「合理的配慮」についても触れ、見る方々が自分自身の問題として考えるきっかけとなるドラマ教材です。
人権教育	障害者	1104	合理的配慮の実践法 ～障害のある者、ない者が共に学ぶ～	D	20	教P 一般	様々な特性・症状を持った障害児たちが生き生きと学校生活を送るために、どのような配慮をすれば良いか、具体例で示します。子どもたちに合理的配慮を身につけさせていくためには、まず指導者・保護者が、合理的配慮を正しく理解する必要があるのです。
人権教育	障害者	1110	気づいて一歩ふみだすための 人権シリーズ⑤ お互いの本 当が伝わる時ー障害者ー	D 字幕 副音声	24分	高青 教P 一般	雇用分野に関して改正障害者雇用促進法が、雇用以外の分野に関して障害者差別解消法がそれぞれ施行され、事業者・事業主に対して、障害者に対する「不当な差別的取扱いの禁止」と「合理的配慮の提供義務」が定められました。障害のある人が、どんな場面で困っているのか、どんな「バリア」があるのかなどの具体例を挙げ、それをどう取り除いていけばいいのか、また障害のある人から発信することの重要性を示します。
人権教育	障害者	1115	知りたいあなたのこと 外見からはわからない障害・病気を抱える人	D 字幕 副音声	21分	中高 青教 P一般	外見からはわからない障害や病気を抱えながら日常生活を送っている人は多くいます。一見すると健康そうに見えるので、障害や病気が周囲には理解されず、辛い思いをすることもあるといいます。この作品では、二人の難病患者さんと、てんかんと発達障害をもつ大学生を取材しました。どんな場面で困っているのか、どんな配慮が求められているのか。外見からはわからない障害や病気を抱える人の話を通じて、私たちにできる配慮を共に考えていく内容です。
人権教育	障害者	1120	知りたいあなたのこと 視覚障がい者の生活・気持ち	D 字幕 (英語・中国語にも対応)	21分	小中高 青教P 一般	目が見えないということを、私たちはどこまで想像できているのでしょうか。視覚に障がいを持つ方々は、いろんな場面で危険や不安を感じながら生活を送っています。この作品では、3人の全盲の方と一人の弱視の方への取材をもとに、私たちにできる配慮を共に考えてゆく内容になっています。